



萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同

三笠市立萱野中学校

校長 薄 葉 康

三笠市萱野 192 番地 Tel 2-2308

発行：令和3年10月29日 <7号>

食育教室を行いました・・・

10月12日(火)に三笠高校生レストランのキッチンスタジアムを使用させていただき、食育教室を実施しました。栄養教諭の松本先生にもご指導いただき、今回は地元食材「タマネギ」を使った給食のメニューをグループごとに考え、調理しました。

4日(月)には松本先生からは給食の献立をたてる時に気をつけていることなどのお話をいただき、普段、何気なく食べている給食が、栄養バランスなど、様々なことを意識しながら作られていることを改めて実感することができたと思います。

また、実際にメニュー考え、調理をするという経験を通して、給食を作ってくださっている方々の苦勞も知ることができたと思います。今回、3つのメニューが作られましたが、給食に合うよう松本先生の方で少しアレンジを加え、献立に採用していただけることになっていますので、登場を楽しみに待っててください。



やっと行けました・・・

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、1年生だけ実施できていなかった旅行的行事「見学旅行」がようやく実施できました。

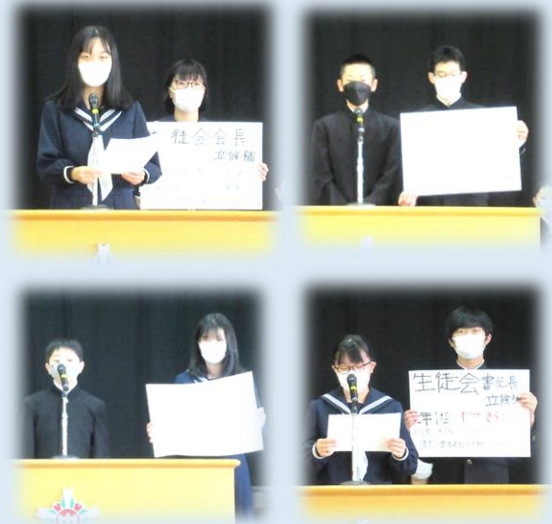
『炭鉄港の「港」を通した小樽市のまちづくりを調査しよう』という全体研修テーマのもと、班ごとに自主研修を行い、小樽の歴史や港、街並みについて調べてきました。行きも帰りも交通機関を利用しての旅行、そして、かなり歩いたので疲れたと思いますが、天気にも恵まれ楽しい研修となりました。



新組織始動！！

1日（金）に立会演説会、そして、11日（月）に認証式が行われ、生徒会、委員会が新体制で動き始めました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で予定通りの活動ができず、もどかしさを感じることも多かったと思いますが、そのような中でも前役員さんは立派にその責任を果たしてくれました。その思いを引き継ぎ、さらにより良く発展させていけるよう、今回、役員になった皆さんにはがんばって欲しいと思います。前役員の皆さん、お疲れ様でした。



きれいになりました・・・

岡萱CS

10月5日（火）に地域の方々と一緒に1・2年生が通学路の防護柵と手作りガードレールのペンキ塗りを行いました。

昨年度も塗った箇所ですが、1年経つとかなり剥がれてきており、みんなで塗り直し、きれいになりました。

寒い中でしたが、最後はご褒美もいただき、楽しく作業することができました。



有事の備えをしっかりと！

岡萱CS

10月8日（金）に三笠消防署の方に来ていただき、防災学校を行いました。

今回は4月に結成した自主防災組織を使っての訓練ということで、避難所や受付の設置、設営の仕方や実際の動きの練習などを行いました。また、最後には消防車からの放水も見せていただくことができました。

毎年、消防署の方のご協力を得ながら、地域の方、そして岡山小の児童と一緒にいる防災訓練ですが、この訓練を通していざという時に役立つ知識をたくさん吸収できていると思います。

来年は3年に1度の宿泊訓練の年になります。さらにたくさんの学びをしてもらいたいと思います。



『性の学習』

20日(水)に岩見沢市立総合病院助産師の川越先生をお招きし、「性の学習」を行いました。昨年度に引き続き、助産師の仕事や思春期の気持ちと体の変化、LGBT、出産、コロナ禍での仕事についてなど様々なお話をいただきました。また、お二人の助産師さんからも助産師になったきっかけや仕事のやりがいをお話していただきました。最後にお産の映像を見せていただきましたが、あらためて自分がかげがえのない存在であることに気づいたと思います。これからも命を大切にしましょう。



～ 先輩に学ぶ ～

11月29日(月)5・6時間目に、三笠市立博物館学芸員の相場大佑さんを講師としてお招きし、講演をしていただきます。

総合的な学習の時間【生き方】の一環として、人生の先輩である講師の方の「生き方」に触れ、自らの夢や目標について深く考え、現在の生活や「生き方」を見つめ直す機会として、毎年行っている授業です。

保護者・地域の方々もぜひ、参観していただければと思います。

【昨年度の様子】



※昨年度は、湯の元温泉旅館を経営、そして、障害者向けグループホームを運営している杉浦一生様を講師としてお招きし、講演していただきました。

11月

◆日課

会議日課 6h→15:00 下校

5h→14:05 下校

◆SC

スクールカウンセラー来校日

日	曜	学校行事	日課	給食	SC
1	月	後期生徒会費納入(~5日)		○	
2	火	校内研究授業(2~5h) 校内研修	5h	○	
3	水	文化の日			
4	木	振興会研究部会	5h	○	
5	金	市家庭学習強調週間(~18日) 図工美術展終了		○	午後
6	土				
7	日				
8	月	参観日・懇談会・進路説明会 へき地校実習開始(~12日)	5h	○	
9	火			○	
10	水	1・2年生学力テスト【第3回】 3年生学力テスト【総合C】 交通安全講話・薬物乱用防止教室		○	
11	木			○	
12	金	いじめ根絶集会 小6部活動体験 教育委員学校訪問	会議	○	
13	土				
14	日				
15	月	テスト前諸活動停止(~18日)		○	午前
16	火			○	
17	水			○	
18	木	2学期期末テスト① 職員会議	5h	○	
19	金	2学期期末テスト②		○	
20	土				
21	日				
22	月	チャレンジテスト配信日		○	
23	火	勤労感謝の日			
24	水			○	
25	木	振興会研究大会【三笠中】	会議前	○	
26	金			○	
27	土				
28	日				
29	月	先輩に学ぶ 委員会	会議	○	
30	火			○	

まちの最大の魅力とは

校長 薄葉 康

先日、某研究所が「都道府県魅力度ランキング」を発表しました。北海道は10年以上連続1位なんですね。住んでいると当たり前になってしまってなかなか感じにくいですが、日本の多くの人にとってはとても魅力のある土地のようです。テレビなどではシカやキツネを「かわいい!」と称賛する場面をよく見ますが、私なんかは「珍しくないし、急に道路に出てきて危なくて迷惑なんだよな」くらいにしか思いませんが・・・。

さて、そんな人気の北海道ですから、多くの市町村で道外からの移住を促す取組が進められています。それぞれの地域でその土地ならではの「住みやすさ」「働きやすさ」をPRしたり、家を建てるお金を少し出してくれたり、教育費を安くしてくれたり、様々な工夫で自分のまちに移り住んで来る人を歓迎・応援しています。三笠市もいろいろな魅力を発信していますね。

そんな中、私の友人(A氏)で北空知の某町で移住を進める仕事をしている人がいます。取組の甲斐あって実績を伸ばしており、他の市町村からA氏にPRポイントを聞きに来る人も多いようです。そのときA氏はこんなアドバイスをするそうです。

「自然がいっぱい」とか「安心・安全なまちづくり」とか「補助金出します」みたいなPRをしても、それはどこも同じです。このまちに移住してきた人に移住を決めたポイントを聞くと「子どもたちがまちのことをよく知っていること」と多くの方が答えます。

私たちはそのことをPRポイントにしていますし、もちろん学校でも地域学習に力を入れています。

そこをPRポイントにしているなんて、意外でした。

A氏曰く、「『子どもが自分のまちを好きで、まちのことをよく知っているのだから、良いまちに決まっている。子どもの素直な情報ほど信頼できるものはない』と考える人が多いようです。地域学習を継続してきたことが、こんなにまちづくりに貢献するとは思いませんでした」

三笠市でも地域学習には力を入れていて、萱野中でも地域と連携して積極的に取り組んでいます。生徒たちが地域について学び、その知識を自分のものにして外に発信していくことは、三笠の魅力が広く知れ渡り、ひいては移住を考える人、移住とまではいかななくても三笠を訪れる人が増えて、三笠のまちを盛り上げることにつながります。

今後とも、本校の地域学習の取組に、家庭・地域の方々のご協力をお願いいたします。

